

## 宮城県生協連

# 東日本大震災復旧・復興ニュース

## NO. 28

2015年3月31日（火）発行

発行：宮城県生協連事務局

担当 野崎 和夫

〒981-3351

仙台市青葉区柏木 1-2-45

TEL:022-276-5162

FAX:022-276-5160

e-mail:sn.m10046kn@todock.jp

それぞれの場所で、それぞれの人が迎えた4年目の3月11日。それぞれの人が、鎮魂の祈りと皆の幸せを願ったことでしょう。それなのに、世の中は悲しいニュースが多すぎます。正しいことを知り、それを実践し続けることの大切さを持ち続けましょう。

県連では、会員生協や関係団体等の大震災からの復旧・復興に向けたとりくみについて、お知らせしていくために、「東日本大震災復旧・復興ニュース」を発行しています。現在、会員生協の状況について、集約中です。会員生協の皆様からも、情報提供いただけますようお願いいたします。

### ●みやぎ生協

#### 「東日本大震災を忘れないつどい」を開催しました

3月11日、ウイズにて「東日本大震災を忘れないつどい」を開催しました。来賓にはコープこうべの本田栄一組合長、日本生協連の和田寿昭専務にお越しいただき、ご挨拶をいただきました。当時台原店長だった及川博子店長（現榴岡店長）、当時柴田センター長だった桑本真之センター長（現古川センター長）が震災当時の行動・考え、伝え続けたいことについて発表しました。当時の混乱した状況の中で、地域のメンバーのライフラインの砦として、メンバーのお役に立てるために懸命に取り組み、指揮した内容がリアルに伝わりました。ボランティアセンターからの報告では高橋朋子地域代表理事・仙塩ボランティアセンター長が、これまでの取り組みを報告しました。被災者の復興はまだまだ進んでいないこと、そして継続して支援していくことの重要性とその困難さについて我々職員も改めて認識しなければなりません。



## 復興亘理そば（乾麺）発売開始します ～食のみやぎ復興ネットワーク～

震災で大きな被害を受けた亘理郡でソバの栽培に取り組む生産者を様々なイベントや商品化を通じて応援する「わたりのそばプロジェクト。これまで復興亘理そば（生麺：だい久製麺）、そば万頭（冷凍：大沼製菓）の商品化や、種まき会、花見会、おひろめ試食会などのイベントを通じて亘理のソバ生産者を応援しています。



3月26日（木）、みやぎ生協全店舗で復興亘理そば（乾麺）が発売開始になります。そば粉の配合は50%、そば湯も美味しく頂けるように食塩を使用しないで製造するなど、亘理産そば粉の美味しさを楽しめるように仕立てました。

## 県内各地のメンバー（こ～ぷ委員会）が、震災を忘れない想いを伝えるための取り組みを行いました

みやぎ生協こ～ぷ委員会では、大震災を忘れないこと、被災された方々の生活再建には未だ多くの支援が必要なこと、ボランティア活動を継続していることなどを、多くの方に知っていただくため、「みんなで前にすすむ力にしよう～3・11を忘れない取り組み」を行いました。地域のこ～ぷ委員会が主催して2013年から行い、今回で3回目です。

被災された方々の手作り商品を掲載している「新“復興応援”手作り商品カタログ」を活用しての手作り商品販売や、防災商品の展示、非常食の試食など、各こ～ぷ委員会が工夫をこらし、震災を忘れない想いを伝える取り組みをおこないました。



ご来店のメンバーに防災用品の紹介を行いました（3月11日 西多賀店）



被災めぐみ野生産者支援募金などを行いました（3月11日 八木山店）

## ◆生活再建懇談会を開催中

被災された方々のくらしの再生・再建のための困りごとなどの声を直接聞く機会として開催された、石巻市、東松島市、女川町での生活再建懇談会を開催で出された声の一部をご紹介します。

### 【石巻市】

- ・港や加工場、周辺産業などの復興が遅い。これらが復興しないと、雇用も戻らず、生活も戻らない。
- ・震災前、アパート経営で生計を立てていたが、大家には再建支援などはない。何らかの支援の検討を。
- ・自営で商売をしたいが、移転先にどのような人が住み、商売が成り立つのか心配。
- ・仮設住宅の集約をするようだが、どこにどのように集約するのか、情報がない。
- ・そう遠くないうちに壊す仮設住宅の修繕に、これ以上税金を費やさず、他のことに使ってほしい。直すとしても、集約する仮設住宅のみにしてほしい。
- ・新しいコミュニティづくりをどうするかが課題。町内会が機能しておらず、集会所も使えない。
- ・小学校の合併で、いじめなどが心配。地域によって被災状況が違うし、被災時を知っている先生が減っている。
- ・子どもの遊び場が不足していて、肥満の子どもが増えているとの話もある。公園などの遊び場の確保を。
- ・消費税 10%はきつい。家財道具の購入にも大変。
- ・引越補助は石巻は一律 10 万円との話だが領収書が必要かも不明で、情報が届いていない。明確にしてほしい。
- ・国の復興予算や義援金が、どこでどのように使われているのかがあいまいで実感が無い。



### 【東松島市】

- ・お金がないのが一番困っている。こんなに仮設住宅生活が長くなるとは思っていなかった。
- ・仮設住宅敷地内に外灯がほしい。引越して空き家が増えている。防犯上の問題もあり、何らかの対策が必要。
- ・引越し代補助は、立て替え払いをせずに済むと助かる。
- ・災害公営住宅の駐車場が問題になりそう。1 家 1 台というが複数台所有の家庭が多い。路上駐車が増えるのでは。
- ・災害公営住宅での孤立が心配。仮設住宅は長屋で、音がすれば様子を感じられていた。集会所の活用が必要。
- ・災害公営住宅か自力再建か悩む。高台移転は土地完成が 2017 年。家を建てると 2018 年になり今から 3 年後。既に震災から 4 年で、年齢も重ねているため、悩む。



### 【女川町】

- ・災害公営住宅の家賃が高い。年金でのひとり暮らしでは家賃が払えるか心配。
- ・勤務先が被災したが、転職・再就職だと収入減。希望する仕事を考えると、職に就けない状況がある。
- ・娘と同居で建てた家のローンが大変。自分もいつまで働き続けられるか考えると心配で、苦労は続く。



生活再建懇談会は、この後、気仙沼市での開催を予定しています。出された声は、地域代表理事会議等で検討し、行政や関係団体に要望するなど、くらしの再生・再建に役立てていきます。

**【被災者生活再建支援制度の拡充運動速報】 集まった署名 39,675 筆 (12/29 現在)**

お手元に記入済みの署名用紙がありましたら、1 月中に生活文化部へご提出ください。

## ◆ボランティア活動予定◆

### 〈ふれあい喫茶〉

- 1/15 (木) 10:00～12:00 (山元町) 西石山原仮設住宅集会所  
10:30～12:00 (多賀城市) 高砂店  
10:30～12:00 (大和町) 大富店休憩コーナー  
10:30～12:00 (利府町) 利府店
- 1/19 (月) 10:30～12:00  
(仙台市若林区) 卸町東 2 丁目公園仮設住宅集会所
- 1/20 (火)  
10:30～12:00 (仙台市若林区) JR 南小泉社宅集会所  
13:30～15:30 (岩沼市) 岩沼市里の杜東仮設住宅集会所
- 1/22 (木) 10:30～12:00  
(仙台市太白区) 八木山南 NT T 社宅集会所
- 1/23 (金)  
13:30～15:00 (塩釜市) 塩釜市体育館駐車場仮設住宅集会所  
13:30～15:30 (亘理町) 公共 2 仮設住宅集会所
- 1/26 (月) 10:00～12:00 (仙台市若林区) サンピア
- 1/27 (火) 10:30～12:00  
(仙台市若林区) 荒井小用地仮設集会所
- 1/29 (木) 10:30～12:00  
(仙台市若林区) 卸町 5 丁目公園仮設住宅集会所
- 〈ふれあいお茶会〉  
1/14 (水), 1/21 (水), 1/28 (水) 10:30～12:00  
(石巻市) アイトピアホール

### 〈あばいんカフェ〉

- 1/15 (木) 10:30～12:00 (石巻市) 石巻渡波店 休憩コーナー
- 〈オープンカフェ〉  
1/15 (木), 1/22 (木), 1/29 (木) 10:00～12:00  
(石巻市) 蛇田店 2F
- 〈健康チェック&ふれあい喫茶〉  
1/15 (木) 10:30～12:00 (大河原町) 大河原店 コープダイニング  
1/18 (日) 14:00～16:00 (東松島市) 鷹来の森仮設住宅集会所  
1/19 (月) 10:00～12:00  
(東松島市) グリーンタウンやもと仮設住宅集会所
- 〈健康相談会&ふれあい喫茶〉  
1/15 (木) 13:45～15:15 (多賀城市) 多賀城公園仮設住宅集会所  
1/22 (木) 13:45～15:15 (多賀城市) 城南仮設住宅集会所  
1/29 (木) 13:45～15:15  
(塩釜市) 塩釜市体育館駐車場仮設住宅集会所
- 〈八木山ふれあい市〉  
1/15 (木) 10:00～13:00 (仙台市太白区) 八木山店
- 〈さわやかお茶会〉  
1/19 (月) 10:00～12:00 (気仙沼市) 松川仮設住宅談話室
- 〈ふれあい喫茶&方言を語り残そう会〉  
1/24 (土) 10:00～12:00 (名取市) 美田園第一仮設住宅集会所
- 〈ふれあい喫茶&行政書士無料相談会〉  
1/26 (月) 10:00～12:00 (名取市) 屋敷団地仮設住宅集会所

昨年中は多くの皆様のご支援をいただき、本当にありがとうございました。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。  
みやぎ生協ボラセンニュース、次回の発行は 1 月 21 日の予定です。

## ●生協あいコープみやぎ 玄米おにぎりの炊き出し

4年目の3月11日。あいコープみやぎ職員は、それぞれの持ち場で、14時46分に黙とうをささげました。その後、内勤職員みんなで玄米おにぎりを握り、夕方、配達職員が戻ってきた頃、職員みんなで食べました。これは、センターで炊き出ししながら頑張った4年前の日々を思い出し、高橋徳治商店・高橋社長から聞いた「津波から命からがら逃げて初めて食べた1個の玄米おにぎり」の話を思い出そう、という意味です。素朴な塩おにぎりの味をじっくりと味わいました。



## ●宮城県労働者共済生協 「震災から4年目の取り組み」

全労済では、被災組合員対応を「最後のおひとりまで」継続して行っていくとともに、2015年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議にブース出展するなど防災・減災の活動に取り組んでいます。

また、2015年2月に発売した「住まいる共済」を通して、災害時の生活再建への備えを訴求していきます。



3/14-3/18 第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム（せんだいメディアテーク）で「Dr. ナダレンジャー」による防災科学実験ショーの様子（3/15実施）

「Dr. ナダレンジャー」なだれ、突風、落石、地震など災害を研究する科学者で本当は博士です。コワイ災害をおもちゃのようなミニチュアで再現します。子供からおとなまで、分かりやすく解説してくれます。

## ●宮城県高齢者生協

### 「震災復興支援ツアー・石巻渡波の現状を見る」

3月28日（土）宮城県高齢者生協主催の震災メモリアル企画「震災復興支援ツアー」に45人が参加し、県連事務局から1人が参加しました。このツアーは、震災から4年経った石巻市渡波の復興の現状を「見る・聞く・知る」ことを目的に開催されました。

初めに、宮城県高齢者生協が被災地で、支え合い・交流の場として行っているサロン「ひなたぼっこ石巻」を視察し、その後、企業組合ワーカーズコープビホロ石巻事業所で昼食と、復興支援として地元産品を購入しました。

水産加工業のヤマサ正栄水産㈱代表取締役社長の阿部慎也さんから、震災時の様子や、海側で働き手が不足していること、業績は震災前の6割で道半ばであることなどお話いただきました。また、海苔の養殖と販売をしている丹野水産の丹野恵子さんから、8人ずつ交代で船に乗せていただき、万石浦湾の状況を伺いながら視察しました。万石浦は、震災前は牡蠣や海苔、アサリの養殖が盛んでしたが、震災で地盤沈下や干潟が減少しました。しかし津波の被害が他の被災地の沿岸部よりも比較的少なかったため、現在、海苔は震災前の8割まで出荷し、牡蠣の稚貝（種カキ）は全国の7割から8割を養殖し、県内外へ出荷するまでに回復したということです。

「震災から4年経っても、未だに前向きになれずにいる被災者を支えていくのが私たち生協としての役割です」と、「ひなたぼっこ石巻」責任者の丹野幸子さんは話されました。

漁業関係者の奮闘や、空き地が広がり震災跡の建物が残るものの街が少しずつ復興していく石巻の様子や、宮城県高齢者生協の取り組みを、直接「見て、聞いて、知る」機会となりました。



説明する阿部慎也さん



丹野恵子さんから説明を受ける様子



会社の前で、お話しを聞く参加者



船で万石浦湾を視察する様子

# 被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める とりくみニュース

## 《発信元》

東北6県生協連運動事務局  
宮城県生活協同組合連合会  
責任者 野崎 和夫  
TEL 022-276-5162  
FAX 022-276-5160

NO. 10 (2015年3月31日)

## ■最終 59 万筆の請願署名を国会へ提出しました。

被災地域をかかえる東北地区の生協では、東日本大震災被災者の実情にあった被災者支援制度の拡充を国に求めていくことが、被災者の生活再建支援及び地域の復興にとって必要と考え、「被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める国会請願署名」に取り組んできました。56万筆の請願署名を2月に国会へ提出後3月31日現在、追加と集計もれを合わせて最終的に59万5419筆を国会へ届けました。

## ■署名は衆参両院とも災害対策特別委員会に付託されました。

全国からご協力いただいた国会請願署名59万5419筆は衆参両院とも、議長からそれぞれの災害対策特別委員会に付託されました。

今後、両院の災害対策特別委員会において、審議及び採択の可否について判断されます。国会では15年度予算審議終了後、請願審議が進められます。

東北6県の生協連と日本生協連は請願の審議が進むよう、紹介議員や災害対策特別委員へ要請を行っています。被災者の生活再建支援制度の抜本的拡充の実現に向けて期待したいと思えます。

## ■石巻市は市の住宅再建補助事業を拡充しました。

石巻市は15年度から東日本大震災で自宅が半壊以上の被害を受けた住民向けの住宅再建補助制度の拡充を行うことを2月の市議会で決めました。住宅を新築・購入した場合、利子補給補助については最大300万円から444万円へ、取得費用補助については最大150万円から250万円へ引き上げることとしました。市内で再建するメリットを高め、人口流出を抑制し、資金不足で再建をためらう被災者の意欲を引き出す狙いで補助制度の拡充を行います。

被災者の生活再建への意欲を引き出すとともに、地域コミュニティの維持に向けて地方自治体及び、国の制度拡充が進むよう期待します。

## ■岩手県議会へ被災者住宅再建支援事業の拡充を求める請願を いわて署名推進協議会(事務局：岩手県連)で行いました。

岩手県ではすでに県独自の住宅再建の支援策を行っていますが、署名推進協議会ではさらに拡充させるため、次の請願を3月議会に行いました。①東日本大震災の復興のために、地方自治体が自由裁量で活用できる交付金を措置するよう県は国や関係機関に意見書を出すこと。②県は独自の被災者住宅再建支援事業補助金の補助限度額を現行の100万円から200万円に増額することを県議会に請願しました。①②とも採択になりましたが、県が実際に増額するかはまだ決まっていません。岩手県議会へ被災者住宅再建支援事業の拡充を求める請願をいわて署名推進協議会で行いました。



県議会へ請願するいわて署名推進協

# 被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める請願署名 署名数一覧

2015年3月31日現在

東北6県生協連署名活動事務局（宮城県生協連事務局）

| 県連           | 筆数        | 内訳の概要   |
|--------------|-----------|---|
| 青森県          | 31,204 筆  | コープあおもり 15,224 筆、青森県民生協 2,627 筆、青森保健生協 2,897 筆、津軽保健生協 3,281 筆、青森県庁生協 2,135 筆、八戸医療生協 823 筆、生協とわだ 314 筆、弘前大生協 242 筆、十和田市職生協 85 筆、生活クラブ生協 93 筆、青森県生協連 3,162 筆  |
| 岩手県          | 154,448 筆 | いわて生協 111,075 筆、岩手学校生協 13,958 筆、盛岡医療生協 6,137 筆、生活クラブ生協 1,390 筆、岩手県婦人団体協議会 6,476 筆、岩手県漁連 1,397 筆、岩手県消団連 2,103 筆、JA 岩手中央会など農協関係 6,355 筆   |
| 秋田県          | 12,305 筆  | コープあきた 10,001 筆、秋田県生協連 2,304 筆  |
| 山形県          | 42,435 筆  | 生協共立社 5,817 筆、庄内医療生協 3,196 筆、山形学校生協 1,501 筆、生活クラブやまがた生協 1,308 筆、酒田健康生協 949 筆、山形大学生協 253 筆、余目町農協 1,231 筆、山形県労福協 27,107 筆、  |
| 宮城県          | 77,945 筆  | みやぎ生協 38,457 筆、あいコープみやぎ 447 筆、大学生協 269 筆、県南医療生協 76 筆、宮城県労福協 20,113 筆、JA 宮城中央会 3,374 筆、宮城県漁協 1,432 筆、宮城県森林連 84 筆、仙台弁護士会 84 筆、東日本大震災復旧・復興支援県民センター 12,485 筆  |
| 福島県          | 25,931 筆  | コープふくしま 8,839 筆、コープあいづ 2,052 筆、県南生協 941 筆、会津医療生協 1,649 筆、郡山医療生協 479 筆、パルシステム福島 435 筆、福島学校生協 1,573 筆、福島県労福協 9,499 筆  |
| 東北6県合計       | 344,268 筆 |   |
| 東北6県を除いた全国合計 | 251,151 筆 | 大阪いずみ市民生協 27,548 筆、コープあいち 18,317 筆、おおさかパルコープ 12,838 筆、コープしが 12,404 筆、エフコープ生協 10,046 筆、いばらきコープ 10,047 筆、三重県生協連 9,922 筆、岡山県生協連 8,608 筆、徳島県生協連 8,687 筆、ララコープ 7,010 筆、東都生協 6,832 筆、栃木県生協連 4,848 筆、富山県生協連 3,667 筆、コープいしかわ 3,189 筆、新潟県生協連 3,104 筆、愛知県生協連 3,168 筆、香川県生協連 2,694 筆、大阪よどがわ市民生協 2,420 筆、日本医療福祉生協連 12,221 筆、生協労連 23,138 筆 |
| 全国合計         | 595,419 筆 |   |

※署名数の内訳は、紙面の都合上、一部の生協・団体のみの記載となっています。